



2022年5月20日

各 位

会 社 名 K&Oエナジーグループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 緑川 昭夫
(コード番号：1663 東証プライム)
問合せ先 総務部マネージャー 新井 賢太郎
(TEL 0475-27-1011)

「なのはなパイプライン」の完工及び運用開始について

当社の完全子会社である大多喜ガス株式会社が、京葉ガス株式会社・株式会社 JERA・東京電力エナジーパートナー株式会社・なのはなパイプライン株式会社と共に、「なのはなパイプライン」の完工及び運用開始について添付のとおり本日公表いたしましたので、お知らせいたします。

以 上

<添付資料>

『『なのはなパイプライン』の完工及び運用開始について』

(2022年5月20日公表 京葉ガス株式会社・大多喜ガス株式会社・株式会社 JERA・東京電力エナジーパートナー株式会社・なのはなパイプライン株式会社)

2022年5月20日
京葉ガス株式会社
大多喜ガス株式会社
株式会社 JERA
東京電力エナジーパートナー株式会社
なのはなパイプライン株式会社

「なのはなパイプライン」の完工及び運用開始について

京葉ガス株式会社（以下「京葉ガス」）、大多喜ガス株式会社（以下「大多喜ガス」）、株式会社 JERA（以下「JERA」）、東京電力エナジーパートナー株式会社（以下「東京電力 EP」）及び、なのはなパイプライン株式会社（以下「なのはなパイプライン㈱」）の5社は、本日、天然ガス輸送パイプライン「なのはなパイプライン」の完工に伴い、竣工式を行いました。



「なのはなパイプライン」は、京葉ガスと大多喜ガスにより設立された、なのはなパイプライン㈱が2018年から建設を進めてきた高圧幹線です。JERA 富津 LNG 基地から姉崎火力発電所までの約 31kmをつなぐパイプラインで、本年6月から運用を開始します。

運用開始以降、設備の安定かつ効率的な運営を実現するため、JERA がなのはなパイプライン㈱から本パイプラインの運営事業を承継し、JERA が所有する発電用パイプラインと一体的に運用します。なお、なのはなパイプライン㈱は、引き続き導管設備を保有します。京葉ガス、大多喜ガス、東京電力 EP は、本パイプラインを利用し天然ガスの普及拡大に努めてまいります。

5社は、本パイプラインの完成により、天然ガスの安定供給に貢献するとともに、地域社会およびお客様の信頼とご期待に応えてまいります。

参考情報

なのはなパイプラインの概要

区間：JERA 富津 LNG 基地～姉崎火力発電所




距離：約 31 k m

口径：600mm

建設の目的

将来にわたり天然ガスを安定的に供給し、天然ガスを普及拡大するため

工事写真及びなのはなパイプラインの区間

工事写真	なのはなパイプラインの区間
 <p>配管の敷設状況（小櫃川シールド工事）</p>  <p>シールドマシン（木更津シールド工事）</p>	 <p>千葉県</p> <p>姉崎火力発電所</p> <p>富津LNG基地</p>

※ シールド工法：河川横断等、掘削が困難な箇所を施工する方法であり、トンネルを築造しその中にガス管を敷設する。

これまでの経緯と今後の予定

2016年6月	新たなパイプライン建設の調査・検討の開始
2018年5月	なのはなパイプライン株式会社の設立
2018年6月	新たなパイプライン建設の工事着工
2022年5月	新たなパイプライン「なのはなパイプライン」の完工
2022年6月	「なのはなパイプライン」の運用開始